

ゼミ募集におけるePortfolio システムの活用と展開

田村 晶子 法政大学比較経済研究所
2011～2012年度経済学部教授会主任

飯野 厚 法政大学経済学部
2013～2014年度経済学部教授会主任

はじめに：経済学部におけるゼミ教育

法政大学経済学部は1学年900名の大規模学部であり、学部の重点目標として「カリキュラム・ポリシーに謳う少人数教育に向けた改善」をあげている

- 「入門ゼミ(1年次・クラス授業)」— 必修授業
- 「専門ゼミ(2-4年次、各学年12名前後)」

— 選択授業

希望するゼミを必ずしも履修出来ないため、ゼミを希望しながら履修出来ない学生(&保護者)の不満はとても大きい

はじめに: WEBシステム導入の狙い

- 法政大学経済学部では、「2-4年次の専門ゼミの募集方法の改善」への施策として、2012年度にWebによるゼミ応募システムを導入した
- 「紙からWEBへ」移行により、ゼミ応募の偏りへの対処、補欠合格が可能になった
- 2013年度の開発では、eポートフォリオと連携し、学生の自己PRを充実させている
- 2015年度以降、ゼミでのeポートフォリオ利用を促進させる

アウトライン

1. 法政大学経済学部におけるゼミ選考

- 実態と問題点

2. ゼミ選考システムの概要

- システム概要

3. ゼミ選考システムとeポートフォリオ

- eポートフォリオを使ったエントリーシート

4. ゼミにおけるeポートフォリオの活用

- 飯野厚ゼミ

経済学部におけるゼミ募集

2010年11月の募集:

- 1年生在籍1040名、うち880名がゼミに応募、ゼミ履修した新2年生は658名(約75%)

2011年11月の募集:

- 1年生在籍957名、うち788名がゼミに応募、ゼミ履修した新2年生は686名(約87%)

2011年度は専任教員のほぼ全員(71)がゼミを開講し、各ゼミ12名の新2年生を募集した。

しかし、希望者のうち100名程度はゼミ履修が出来ていない←ミスマッチが問題

経済学部・ゼミ募集プロセス

- 1年生に対して募集を行い、原則として、2年生～4年生は同じゼミを履修する
- 1次募集(11月)は1ゼミのみ応募が可能
- 2次募集(12月)は複数ゼミの応募が可能
- 3次募集(4月)には、1次2次で定員を満たさないゼミに加えて、新任教員のゼミが募集する
 - 編入生を主に対象にして3次募集を行うゼミもある
- 2年生、3年生に対しても若干名の募集がある
 - 2014年度、2, 3年生の1次募集の応募者は26名

紙ベースの選考過程(2011年度以前)

- 教員が募集票(募集人員・選考方法)を事務に提出し、事務が掲示板に貼る
- 学生が応募カードを事務に提出
- 事務が応募票をゼミごとに取りまとめて、教員に配布する
 - 各ゼミの一次募集人数発表後に、応募変更を希望する学生は変更用応募カードを提出し、事務が差し替えを行っていたが、煩雑なため廃止された
- 選考後に教員が合格者一覧を事務に提出し、事務が掲示板に貼る

紙ベースの 募集票

第一次ゼミナール生募集票			
			ゼミ
募集人員	新2年次生 (現1年次生)		名
	新3年次生 (現2年次生)		名
	新4年次生 (現3年次生)		名
方法	1. 面接 2. 試験 3. リポート		
面接	月 日 ()	時 分	研究室 ・ 番教室
試験	月 日 ()	時 分	研究室 ・ 番教室
レポート課題	(課題)		
		
		
書式	用紙/ サイズ	枚数/ 文字数	
提出	日時 場所	月 日 ()	時 分まで へ提出
備考			

紙ベースの応募カード

全学科・現1年次生用応募カード

現1年生用

(教員用)

希望ゼミ	ゼミナール
------	-------

学年	クラス	学科	学生証番号	フリガナ	男・女
1			氏名	

★現住所★ 〒 _____		TEL () _____	
e-mail _____		(PC・携帯)	
★生年月日★	年 月 日	★クラブ・サークル★	
★趣味★		★特技・資格★	
★出身高校★	都道府県	国・公・私立	高等学校
★自己PR★			
備考			

※応募カードに関する個人情報は、ゼミ選考の目的以外では使用しません。

WEBシステムの特徴

- 紙ベースでの選考システムを廃止し、すべてのゼミでWEBによる選考システムを導入⇒ゼミを開講するすべての教員、応募するすべての学生、担当事務が利用

⇒紙ベースでのプロセスを再現させる

- 1次募集の締切り後の応募変更を実現
- 2次合格者が1ゼミのみに「合格確定」でき、教員が確認できる
- 2次募集で合格していない学生を対象に、追加合格を行う

経済学部・ゼミ募集プロセス (2014年度日程)

10月17日～:冊子「ゼミナール紹介」配布

10月24日: 学生研究報告大会

10月24日～29日:1次募集受付

10月30日, 31日:1次募集変更

11月10日～21日:1次募集ゼミ選考・合否発表

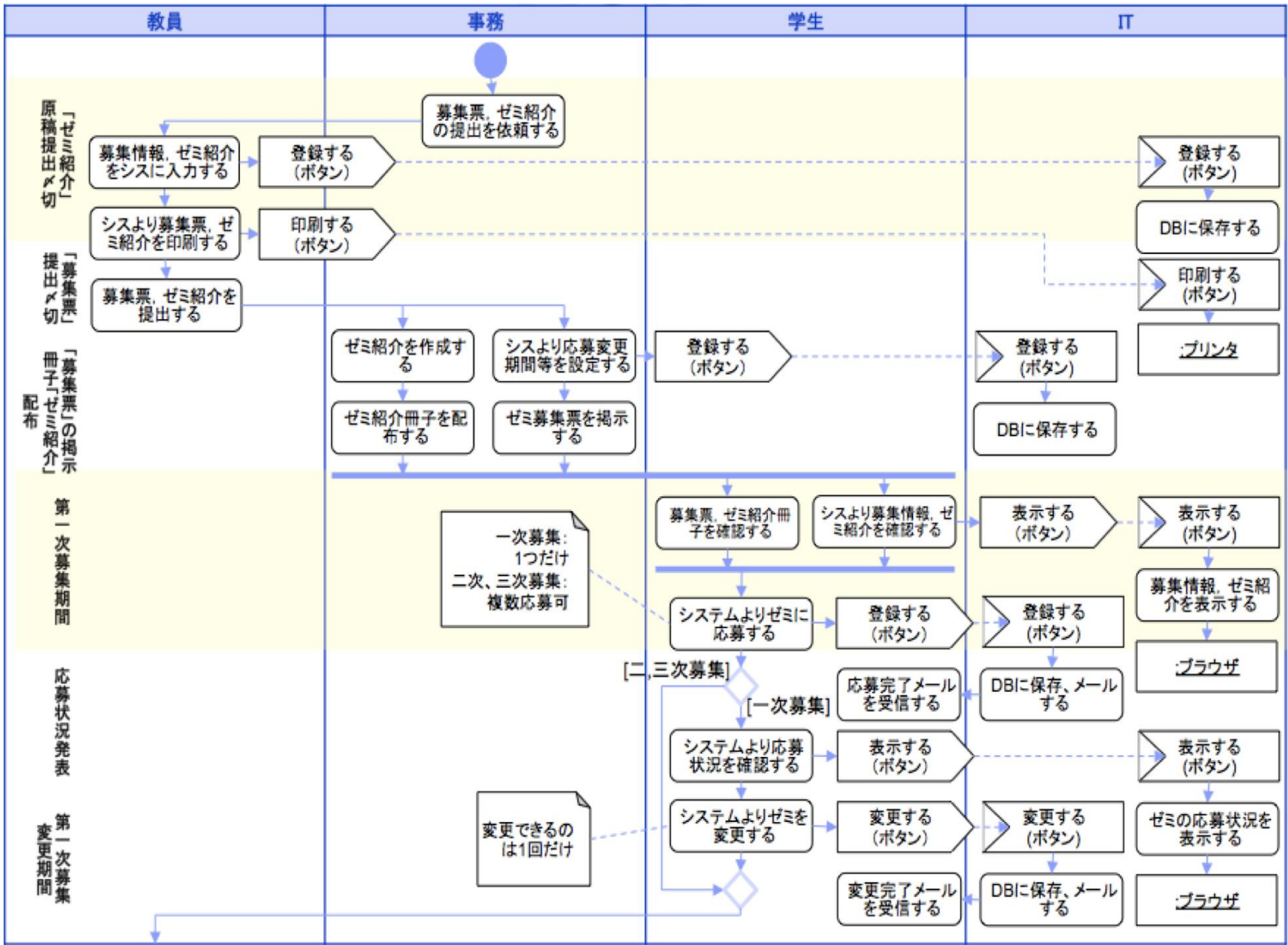
11月27日～12月12日:2次募集受付・選考・合否発表

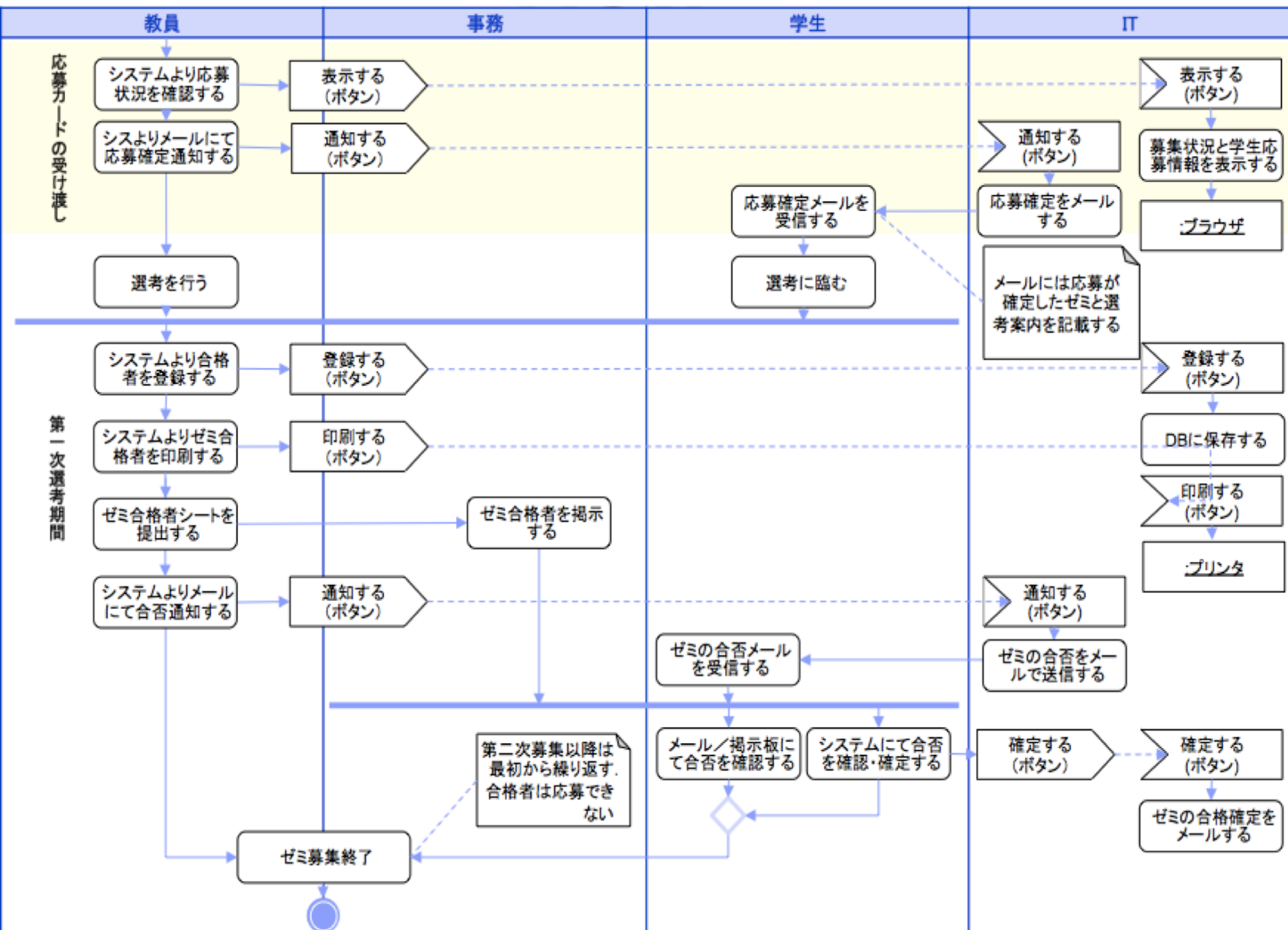
12月1日～12月15日:2次合格者確定

12月17日、18日:2次追加合格発表

12月17日～19日:2次追加合格者確定

2015年4月上旬:第3次募集





2次募集における追加(補欠)合格

- 2次募集では、多くの学生が応募するものの、合格者が必ずしも履修しない状況があり、教員から追加(補欠)合格の希望が多くあった

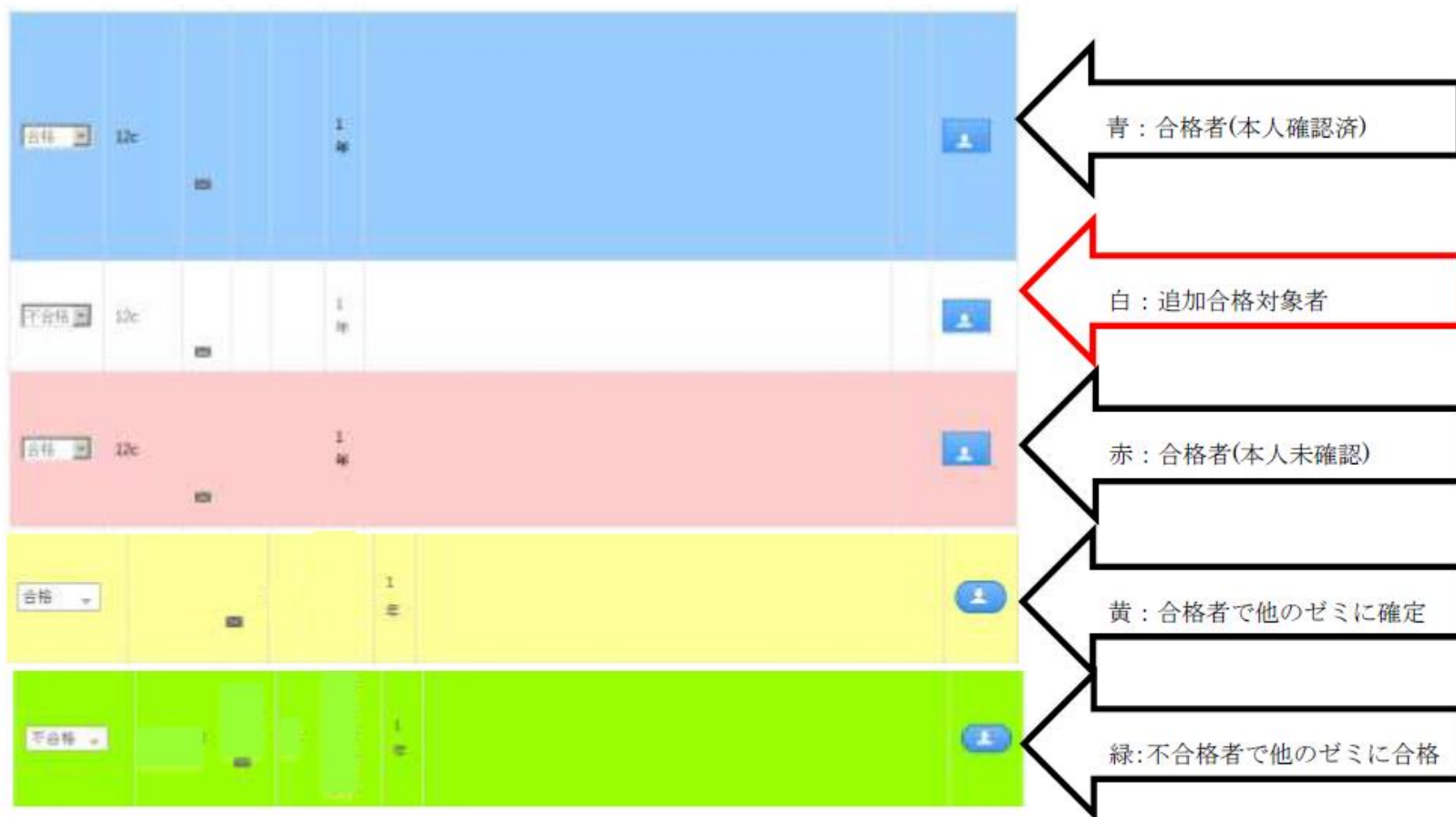
(例: 1次募集で応募14名中6名合格させ、

2次募集で40名応募のうち6名合格させた

が2名しか履修せず、最終履修者は8名のみ)

- 2013年度の拡張により、2次募集選考後に、まだゼミ合格をもらっていない学生を対象に、追加合格を出すことを可能にした

2次募集における追加合格の実現



2012年募集のまとめ

1次募集応募者:736名

1次募集合格者:411名

2次募集(+追加)応募者:

(延べ人数)1,231名、(実数)320名

2次募集(+追加)合格者:

(延べ人数)315名、(実数)244名

3次募集後ゼミ履修した新2年生は669名(在籍者は836名)第1次募集希望者からの差は67名

第1次募集の応募変更の効果

2012年度～2014年度を通じてみられる特徴は:

- 1次応募者20～40人のゼミ: 応募者が減少
- 1次応募者5～20人のゼミ: 応募者が増加
- 1次応募者5人以下のゼミ: 応募者が減少

⇒ゼミによって違いがあるものの、応募者の

多いゼミから少ないゼミへの移動が見られた

- 2014年度は、1次応募者752名中、2次募集終了時のゼミ未確定学生は61名(合格なし学生54名)となり、以前よりもかなり減少している

2013年度のシステムの拡張

- eポートフォリオと連携させて、学生の自己PRの場をより広く、1年次の勉強をゼミ選考に反映させる
- すべての学生が作成し、教員が参照するため、導入初年度は「ゼミエントリーシート」のテンプレートを導入
- ゼミからの課題を添付する項目を設ける
- 将来は入門ゼミでの活用、希望教員はゼミでの活用を可能にする

ゼミエントリーシート

maħara

経済学部ゼミエントリーシート

戻る

誠 宮崎

プロフィール

- 名: 誠
- 姓: 宮崎
- メールアドレス: makoto.miyazaki.dc@hosei.ac.jp

誕生日 1980年 06月 13日

出生地 佐賀県

性別 男性

テキスト

ゼミでやりたいこと／目標

私は、〇〇に興味があり…

…

…

…

…

自己PR

私が将来やりたいこと、それはもっともっとリーグを素晴らしいリーグにすることです。

こんな目標を私は持っています。

これを達成するために前期は色々な人やものと関わってきました。町田ゼルビアのスポーツボランティアに参加したり、FC東京の元応援団の人とお話をさせてもらったりなどです。私は前期を通してリーグがどれだけ魅力的なものなのかということのを再認識することができました。それと同時にリーグの未発展な部分も発見することができました。これはいくつもあるのですがここでは挙げませんが、これをどうすれば進歩させることができるのかということのを是非ともこのゼミに入ってこの分野を

専門に学んでこられた先輩方と意見を交換し合いたいなと思いました。 全然知識はないのですが、最初にお述べた目標のためどんな努力も惜しまずやっています。どうかよろしくお願ひします。

ファイル

book.jpg

私も著者として書いています

95.1KB || 詳細

フィードバック

0 コメント

フィードバックを投稿する

プリント

maħara

経済学部 田村晶子ゼミエントリーシート(第1次募集)

プロフィール



[ac.jp](#)

テキスト(フリーフォーム)

1. 発展途上国にみられる貧困や教育、食料、医療の非充実といった問題をどのように解決し豊かな国にしていきたいのかということ(開発経済論)
2. 貿易が発展途上国のみならず先進国の経済成長にどのように影響するのか(国際貿易論)

ゼミでやりたいこと/目標

私は中学生の頃から発展途上国の開発に興味があり、大学では発展途上国にみられる貧困や教育、食料、医療の非充実といった問題をどのように解決し豊かな国にしていきたいのかということを知りたいと思い、開発経済学を学べる国際経済学科を選びました。田村先生のゼミでは国際経済学を専門としているということで私の学びたい開発経済学に加え、国際経済学の基礎である国際貿易論も学べるのでとても魅力的に感じています。また、私は英語が好きで得意としています。経済学だけでなく英語にも力を入れている田村先生のゼミで言語や文化を多面的に学習するということは、これからの国際社会で活躍するには大きな強みになると確信しました。英語も一生懸命学習しTOEFLなどにも積極的にチャレンジしていきたいです。

自己PR(400文字以内)

私の夢。それは、発展途上国に貢献することです。発展途上国は今自分がどれだけ幸せな生活を送っているのかを自覚するとともに、世界にはまともに食料も手に入らず学校もなく小さい頃から働く人々がたくさんいるという実情を伝えてくれます。発展途上国を少しでも豊かな国にしたい。私は中学生の頃からそう強く思ってきました。将来何かしらの形で途上国の発展に貢献するために必要な知識を培うために、是非田村先生のゼミに入り国際経済について詳しく学びたいです。どうかよろしくお願いたします。

ファイル(アップロード/ダウンロード)

ゼミエントリーシートの活用

- **ゼミエントリーシートは、「ゼミでやりたいこと/目標」、「自己PR(400字以内)」、さらに、ゼミからの課題にも使える「テキスト(フリーフォーム)」、ファイルアップロード、から構成される**
 - 田村晶子ゼミでは、テキスト欄に「TPPに対する意見」(2013年度)、「ゼミで研究したい経済トピック」(2014年度)を書くように指示
- **ゼミでやりたいことや自己PRを多くの学生が熱心に書いている**
 - 宮崎誠、常盤祐司、廣川みどり、田村晶子「ゼミ募集にみる学生の応募動機と募集プロセスの検証、eポートフォリオによる自己PRへの展開」、大学ICT推進協議会2013年度年次大会論文集、2013/12

ゼミでのeポートフォリオ活用 (田村晶子ゼミ)

- **田村晶子ゼミの内容**
 - 国際経済学の英文テキストの輪読
 - 報告者は1週間前までに予習問題を作り、教員がWEBテストにアップし、全員がゼミ前に提出する
 - 年3回、3～4人のグループによるプレゼン
 - 「日本経済新聞/経済教室」を使った個人プレゼン
- 報告のパワーポイントファイルは教材にアップしているが、次年度も参考にできるように、eポートフォリオを活用する予定
- グループプレゼンの学習にも活用を模索する

HOPS グループ 飯野ゼミ



飯野ゼミ

📁 イメージギャラリー



📁 [法政大学 飯野ゼミ FACEBOOK](#) →<https://www.facebook.com/groups/294096447451067/>

📁 [埋め込みメディア](#)

📁 [Point制英語学習メニュー](#) 以下にない内容



飯野 厚

グループ:
📁 [飯野ゼミ \(管理者\)](#)

リンクおよびリソース

- [学生用クイックガイド](#)
- [教員用ガイド](#)

グループフロントページ

ポイント制英語学習：課題詳細

Point制英語学習メニュー 以下にない内容は相談してください。

飯野ゼミ 月間ポイント制 自主課題一覧

目的 主体的に英語の運用能力を高めるために行動する。自分で決めて自分でやりとげる。

方法 月20ポイント以上を実施。メニューの中から主体的且つ計画的に英語を使う機会を確保する。

(ノルマ年間200ポイント、3年終了時まで400、卒業までに500ポイント)

課題実施の証明：毎月はじめに、20ポイント分以上の活動を報告書に記入のうえ成果物とともに提出。

春休み・夏休みは2ヶ月分まとめるので40ポイントが下限。

行動期限：毎月単位。20pt行かなかった時点で退ゼミ勧告。

ポイント制英語学習：課題オプション

コツコツ活動 * 書式は授業支援システムサイトに「いろいろな書式」としてupしてあります。

- 1 Regular Web-Conferencing (サブゼミスカイプ講座) 1回分報告レポート=3pt
- 2 Shadowing10分/日、(書式あり) 10日単位=10 pt お薦め素材: "VOA Special English"
- 3 英語学習日記 (書式有り、1日5行) 4日=4pt
- 4 毎日10分音読 10日=5 pt (シャドーイングと同じ書式)
- 5 英語映画視聴レポート 1本×4pt 英語の映画に限る(書式あり)
- 6 多読(多摩図書館にシリーズ有) 1000語×2pt 多読レポート作成(書式あり)
- 7 TOEIC受験/願書提出で5pt 結果コピーを後日提出
- 8 TOEFL iBT受験・結果報告(71点以上を取得して派遣留学に挑む) 5pt *IELTSも可
- 9 「英語論文の書き方」の各章の練習問題をやる。答合わせもしたものを提出。1章 2 pt
- 10 興味がある英字新聞の記事を切り抜き、その内容について100語でまとめを書く=4pt
- 11 英語ラジオドラマを1日30分聴く あらすじ提出(書式自由) 1本4pt 素材 BBC 4 Extra (Appストア:Tunein Radioダウンロード→検索)
- 12 その他: 教員と相談

行動系活動 *以下以外の内容は個別応談！

1 自主スカイプ 方法：Marvinに頼む、Online英会話業者を使う、交流サイトMixerで英語話者とコンタクトをとり相手を見つける。 20分実施で2pt (1回ごとに交信レポート記入、書式自由：誰といつどのような内容を話したか) mixerβ検索

2 Tokyo Free Walking Tourに入会しツアーに同行する(年1回のみ入会可) 10 TFWTB検索

3 「八王子Toast Master's Club」に入会し1回発表を行う(毎金曜日：会の窓口に連絡の上参加) 10

<http://eightprinces.toastmastersclubs.org/>

4 「相模原国際交流ラウンジ」ボランティアに2回参加する 10 (多摩ボランティアセンター)

<http://www1.odn.ne.jp/sil/>

5 「ハンズオン東京」ボランティアに2回参加する 10 (多摩ボラセン)

<http://www.handsontokyo.org/>

6 国内における国際ボランティアNICE(5日間以上のもの)に参加 15 参加者インタビューレポート <http://www.nice1.gr.jp/>

7 海外ボランティアに参加し、参加者にインタビューする 20 (おすすめ：CIEE オーストラリア環境キャンプ) http://www.cieej.or.jp/exchange/ecovolunteer/oceania_index.html

8 国内英語インターンシップに参加し、英語で日報を書く 10 (NPOのNICEで翻訳など)

<http://www.nice1.gr.jp/internship/>

9 海外インターンシップ(NICE)に参加し、英語で日報を書く 20 応相談

10 海外語学学校やホームステイプログラムに参加 20 <http://www.ryugaku.co.jp/> MMBS含

11 ERPに参加する 1コース 10pt

12 英語はとバスツアーに参加(外客と知り合いになりその人との交流なども報告：英語250語) 8pt (Japan Gray Line、はとバス) <http://www.hatobus.co.jp/gaikyaku/index.html>

13 英語を使うアルバイトをする(例：カオサン東京、白馬住込アルバイトなど。報告：英語250語) 10pt <http://www.khaosan-tokyo.com/staff/2010/08/post-1.html>

<http://www.snownavi.com/arbeit/> 白馬のバイトは「英語」の文字を検索すること。

メンバー ページ



ダッシュボード

コンテンツ

ポートフォリオ

グループ

サイト情報

飯野ゼミ

About **メンバー** フォーラム ページ コレクション 共有 ファイル

あなたはユーザのプロフィールページ経由、または同時に複数の招待状を送信することで、ユーザにこのグループへの参加を招待することができます。これは「管理メンバーシップ」グループです。あなたはユーザをユーザプロフィールページより追加、または一度に多くのユーザを追加することができます。

検索:

並び替え

Adminを最初に

検索



飯野厚

管理者

登録日: 2013年 11月 01日



史史

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

経済学科1Yクラスの (とよぶだゆうじ) です。趣味はスポーツをすることで、特にサッカーやフットサルが好きです。

登録日: 2014年 06月 18日



史織

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 06月 18日



大樹

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 11月 25日



一恩

グループから削除する



亞方

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 12月 08日



勇汰

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 12月 16日



大正

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 06月 18日



奏太

グループから削除する

メンバー (ロールを変更する)

登録日: 2014年 12月 05日



幸之助

グループから削除する

学生メンバー(例)



HOSEI OPEN SOURCE PORTFOLIO SYSTEM

🏠 [ダッシュボード](#)

📄 [コンテンツ](#)

📁 [ポートフォリオ](#)

👤 [グループ](#)

📄 [サイト情報](#)



大介

[法政大学 経済学部](#) のメンバー [メッセージを送信する](#)  友

👉 私について

👉  大介 のページ

2014年度まとめ

[経済学部 飯野厚ゼミエントリーシート\(第1次募集\)](#)

タグ: ES

👉  大介 のグループ

[飯野ゼミ - メンバー](#)


👉  大介 の友達





学生個別のコンテンツを閲覧





HOSEI OPEN SOURCE EPORTFOLIO SYSTEM

 ダッシュボード

 コンテンツ

 ポートフォリオ

 グループ

 サイト情報

2014年度まとめ

大企業向け

👉 アカデミックゴール

2014年度

1. TOEICで700点以上取る。
2. 進級論文を提出する。
3. 英語自主学習200pt達成する。

👉 TOEICで700点以上をとる

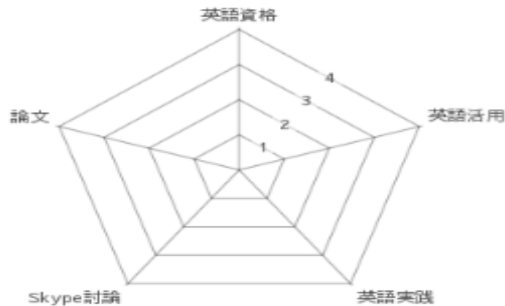
👉 進級論文を提出する

👉 英語自主学習200pt達成する

ルーブリック: 振り返り

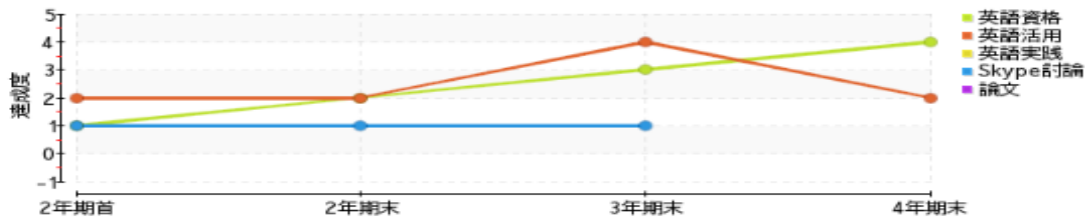
飯野ゼミ

飯野ゼミ



年度毎のページを制作した年度単位の省察

飯野ゼミ



	2年期首 達成度	2年期末 達成度	3年期末 達成度	4年期末 達成度	次のステップ
英語資格	600未満 worked hard	600	700	800	-
英語活用	プレゼンテーションができる	プレゼンテーションができる	ディベートができる	プレゼンテーションができる	-
英語実践	適量	適量	適量	適量	-
Skype討論	累計10回以上	累計10回以上	累計10回以上	適量	累計20回以上
論文	適量	適量	適量	適量	-

- 凡例
- excellent
 - good
 - average
 - fair

例えば コンテンツ(日記)

英語日記



HOSEI OPENSOURCE PORTFOLIO SYSTEM

🏠 ダッシュボード

📄 コンテンツ

👛 ポートフォリオ

👤 グループ

📄 サイト情報

飯野 厚 の日記 ⓘ

日記を書く 設定

Campus Festival

公開済み 非公開 ✎ ✕

Today I enjoyed Tama campus festival. This was my first time attending the event. As a staff of running fried noodle shop, I enjoyed cooking and selling our dish with my friends in a tennis circle. I am surprised that our shop did a very good business. We sold more than 100,000 yen in two days. We plan to donate the profit to NGO to help build schools in Cambodia. I enjoyed the festival so much that I would attend it next year too.

投稿日時 2015年 03月 05日(木曜日) 00:32

計画



🏠 ダッシュボード

📄 コンテンツ

📁 ポートフォリオ













👤 グループ

📄 サイト情報

✔️ 計画が正常に保存されました。

「春休みの計画」を実現するためにやる事

やる事を追加

完了日	タイトル	説明	完了済み
2015年 02月 05日	ゼミ合宿 3pt	長野県長野市で英語漬けの合宿。	✔️  
2015年 02月 12日	国際ボランティア 5pt	代々木オリンピックセンターで国際ボランティア研修に参加。2泊3日	✔️  
2015年 02月 25日	ERPに参加 10pt	市ヶ谷で英語の勉強	✔️  
2015年 03月 15日	毎日シャドーイングを10分×20日 20pt		 
2015年 03月 21日	英語ボランティアに参加 5pt	東京フリーウォーキングツアーに入会したので、研修ツアーに参加する。	 
2015年 03月 31日	英語映画を字幕なしで見る 4pt		 

6 やる事

フォーラム：連絡やディスカッション

飯野ゼミ

About メンバー **フォーラム** ページ コレクション 共有 ファイル










フォーラム > 一般的なディスカッション

フォーラムを編集する フォーラムを削除する フォーラムのメール購読を解除する

飯野ゼミ 一般的なディスカッションフォーラム

トピック


新しいトピック

トピック	投稿者	投稿	最新の投稿
<input type="checkbox"/> eHOPS講習会 1月13日小金井キャンパスから常盤先生にお越しいただき、	 飯野厚	1	01月 13日 19:12 by 飯野厚  
<input type="checkbox"/> Welcome to IINO seminar ! 新ゼミ生となる1年生のみなさん	 飯野厚	1	12月 06日 00:05 by 飯野厚  
<input type="checkbox"/> ゼミ連絡 12月9日までにポイント制英語学習 11月分を耳をそろえて提出してください。	 飯野厚	1	12月 03日 00:19 by 飯野厚  

2 トピック

処理を選択する ...

選択したトピックを更新する

グループ管理者:  飯野厚

ファイル: 課題書式、教材共有

飯野ゼミ 

About [メンバー](#) [フォーラム](#) [ページ](#) [コレクション](#) [共有](#) **ファイル**

ページに含めるため、あなたのイメージ、ドキュメントまたは他のファイルをアップロードしてください。あなたは一度にアップロードするため、複数のファイルを選択することができます。フォルダを移動するには、フォルダ上にドラッグ&ドロップしてください。

ファイルをアップロードする [参照...](#) (最大アップロードサイズ 2GB)

[フォルダを作成する](#)

 [ホーム](#)

名称	説明	サイズ	登録日	
 HOPS説明会			2015/01/13	 
 学生トピックスカライブ用			2015/01/13	 
 Consider Pros an... in College.pdf		88.7K	2014/12/02	 
 DSC_1929.JPG		499.6K	2014/12/03	 
 IinoSeminar-Parttime job.pdf		639.7K	2014/12/02	 
 IMG_2403.JPG		294.2K	2014/12/03	 
 IMG_2404.JPG		266.1K	2014/12/03	 
 Should Junior Hi... encouraged.pdf		670.1K	2014/12/02	 
 ポイント制英語学習用いろいろな書式New.zip		17M	2015/01/13	  
 2 shadowing sheet _with sample.docx		66.4K	2014/12/08	 
 1 ポイント制課題リスト (1).docx		23.2K	2014/12/18	 
 12月15日新ゼミ生オリ資料 (ポ...語学習ファイルも参照すること)			2015/01/13	 
 2 英語日記用紙.doc		5.91K	2014/12/08	 

メンバー毎のページをコレクションとしてまとめるグループ学習(今後)

HOPS
HOSEI OPENSOURCE EPORTFOLIO SYSTEM

ダッシュボード コンテンツ ポートフォリオ

グループAコレクション

市谷レポート **小金レポート**

モデルゼミ

Webページの翻訳について調査したので報告する。
結論としては～である。

1. 理由1
2. 理由2
3. 理由3

👉 報告者
小金たままみ

👉 Web翻訳の概要
大学教育で利用されているオープン
するため日本語への翻訳が必要と
のためのIT環境を構築することが
ユーザに違和感を抱かせる。この
を包含する大規模な共通翻訳メモ
できると考えた。また、翻訳メモ
翻訳を可能とするgettext形式のP
をSalesKitPLINで実装されたM

👉 イメージ

Search gradbook - Japanese (pt)

今後の課題(飯野)

学生: 使いやすく、便利で自らの向上に役に立つ、
という実感を持たせる。

教員: ポートフォリオを使い、学生の学修への取り
組みを鳥瞰しつつ、手書きによる書類作成と共存
できるようにする。

ゼミ: としてのグループ、共有機能の活用、協働作
業の場としてのプレゼンスを高める。

おわりに(全体まとめ)

- 2012年度の「紙からWEBへ」のゼミ選考システムの変更により、応募の偏りの是正などに役立つとともに、学生情報の管理も容易になった
- 2013年度からはeポートフォリオとの連携により、学生が1年次の勉強の成果をゼミ選考に利用できるようになり、学生の自主的な勉強を促す
- 2015年度以降は専門ゼミでの活用を促す予定